

RRA3 : Business Integrity

当社はマネーロンダリングおよびテロ資金提供の防止を推進します。（方針）

マネーロンダリングについては「銅・ニッケル・コバルト原料の責任ある調達に関する方針」に基づきリスクを特定評価しており、管理システムの運用においてデューデリジェンスとリスクの管理、取引のモニタリング、トレーニング、記録の保管を実施しています。

贈賄、競争法、マネーロンダリングに関するリスク評価を実施し、リスクを予防・緩和するための行動計画を策定・管理しました。

その結果、現時点で、重大な違反・不正の発生は確認されていません。

	行動計画	KPI	期限	担当	進捗報告
贈収賄防止	全従業員に対し年に一度の贈収賄防止に関する教育	受講率・テスト合格100%	毎年2月	事業室	2025年12月～2026年1月に、対象工場の全従業員（外注先を含む）へ教育（理解度テストあり）を実施し、全員受講完了しました。
	公務員等に対し便益の提供する場合は事前承認を義務付ける	対象100%承認	随時	東予工場事務課	事前承認の運用を継続しています。2025年度は事前承認が必要となる事案はありませんでした。
	公務員等に対する便益の提供について、正確な会計処理をし、正確な記録を残す	対象100%記録	随時	東予工場事務課	記録・会計処理に関するルールを整備し運用しています。2025年度は公務員等に対する便益提供の事案はありませんでした。
	匿名可の通報窓口の設置				匿名での通報が可能な内部・外部窓口を運用し、報復禁止を明確化しています。2025年度の通報件数は0件でした。
	すべての原料サプライヤーに対し贈収賄のリスク評価	年1回実施	毎年4月	事業室	2025年度に年次のリスク評価を実施しました。結果として、高リスクに該当する取引先はありませんでした。
	贈賄の防止、所管法令のコンプライアンス推進（法務部）		随時	法務部	公務員等に係る贈賄リスクについて、リスクマネジメントシステムに基づく管理手順を整備し運用しています。
アンチマネーロンダリング（AML）	AML方針を整備する				AML方針を公表しています。（HP公開：2025年9月）
	全従業員に対し年に一度のAMLに関する教育	受講率・テスト合格率100%	毎年2月	事業室	2025年12月～2026年1月に、対象工場の全従業員（外注先を含む）へ対面研修（理解度テストあり）を実施し、全員受講完了しました。
	新規原料サプライヤーに対するAMLリスク評価	100%実施	随時	事業室	新規取引開始前のリスク評価を運用しています。評価の結果として、当該期間において高リスクに該当する取引先はありませんでした。
	すべての原料サプライヤーに対し年に一度のAMLリスク評価	年1回実施	毎年4月	事業室	2025年度に年次のリスク評価を実施しました。結果として、高リスクに該当する取引先はありませんでした。
	社内における支払の二重承認の徹底（経理規程）	100%実施	随時	東予工場事務課	支払に係る二重承認を運用しています。（「不正経理」リスクに対する統制として継続）
競争法	全従業員に対し年に一度の競争法に関する教育	受講率・テスト合格率100%	毎年2月	事業室	2025年12月～2026年1月に、対象工場の全従業員（外注先を含む）へ対面研修（理解度テストあり）を実施し、全員受講完了しました。
	競合他社などと接触する際は事前届け出する（競争法遵守規程第8条届出）	100%実施	随時	東予工場関係部署	競合他社との接触に関する事前届出の運用を継続しています。（運用開始：2023年）
	競合他社と接触した際には記録を保持する	100%実施	随時	東予工場関係部署	接触時の記録保持の運用を継続しています。（運用開始：2023年）
	匿名可の通報窓口の設置				匿名での通報が可能な内部・外部窓口を運用し、報復禁止を明確化しています。2025年度の通報件数は0件でした。